

日二十月二



定額一紙五錢 一月五十五錢 郵費五錢
廣告料五號十二字第一行五錢 五號
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常警日新聞社 電話六二〇
印刷所 常警日新聞社 印刷機式合

聖位より佛位へ

眞 繼 雲 山

私たち人間は、眞如法性の都からフトして迷ひでこの人間界に生れて来た。フとした迷ひといふのであるから、因縁の片舟に乗つて出来たといふ以外に、別段の理窟はない。眞如法性は悟りの境涯であり、人間界は迷ひの世界である。

なせ、それが迷ひの世界であるかといふに、人生五十年には常住なるものがない。現はれてはまた消えること幽霊の如き点において人間界は一種の幽霊現象といふも不可ない。もとく無常輪廻の世界であつて常恒永久なるものもなきに拘はらず、そこに常恒なるものをつかまうとして、つかみ得ずに藻掻いてゐるのであるから、愚にあらずんばこれはたしかは迷ひである。枯尾花を幽霊と見るのが迷ひであり、尾花を尾花と誤りなく見るのが正見であるやうに、無常を無常と知るのが悟りである。

應なしに悟らせられることにもなるが、死んでから悟つたのでは何んにもならぬ。生きて迷ふゆゑに苦しむのであるから、現身即時に、只今このまゝで悟つて苦しみから逃れ、至樂を得るのでなくては佛道修行の甲斐はない。

然らば佛法とは悟るが目的かといふに、固よりそれに相違はないが、單に自分ひとりだけが悟るといふのは、それは小乘羅漢の位であつて結局、成佛は叶はぬと教へられる。なせ成佛は叶はぬかといふに、たとへば不良の親爺は、自分ひ

ノート

蜂の毒針は本來は敵を斃す武器ではなく、之を樹皮などに刺して卵を産む爲の物随つて雄蜂にはないぬと教へられる。なせ成佛は叶はぬかといふに、たとへば不良の親爺は、自分ひ

二明日の献立二

- 【朝】納豆汁：豆腐 こまごま菜
- 【晝】つくも煮：豚肉 玉ねぎ 胡椒
- 【晚】せんば煮 さば 短冊大根

とりが遊里に耽溺して快樂とするも、眞の親たるものは、家族一同が洩れなく楽しんでくれねば、眞の樂しみであり得ないやうに、自

分だけのさとりは眞のさとりでなく、自分のさとりを他に押し得て、迷ひの一切血生がさとりを開き、救はれてくれた時が、初めて自分の救はれた時であり、成佛の時である。經にはこれを『自覺々他覺行圓滿位』を以て成佛境なりと説かれてある。

さとりぬ以前は迷ひの里人である。そのまよひの里から、佛道修行の山に登るのである。さとの峠の頂上が自覺の位であつてこれを聖位といふ。聖位は皆空であつて、固より自他の形相はなく、生死の論すべきはない。死に面するとも破顔一笑といふところであるが、自分だけがさとり澄ましたこの聖位を佛位とは言はぬ。

看護婦急派の求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院

平町南町
電話一〇七

斯界の權威!!!
大塚の靴
自生編上靴 六圓
女學生半靴 五圓
紳士靴弊店自慢の流行新形
平町
大塚製靴部
電話七七番

北海屋の **もろり銘**
製米 糯米
右發賣致しましたから何卒多少に不拘御用命下さる様御願ひ致します
滋養豊富 味覺佳良ですから御病人の御見舞に最適品。
價格低廉 萬人の御口に適しますから一般家庭の御贈答用に最適品。
平二丁目
北海屋製菓部
電話三八八番

トモモ白面イ
具玩大議思不
大人も子供も白熱的大歡迎
ヨロヨロが來ました
世界的流行玩具一ヶ金五十錢
平驛前 **いづみや玩具店**

たこの素發賣記念
當籤番號發表
一特等 八九号
一壹等 貳六四号 參七八号
一貳等 貳七九号 參六參号 四四〇号 四五八号
一參等 五八号 壹〇七号 壹參五号 貳貳貳号 參〇九号
一四等 六号 四二号 壹五壹号 壹九八号 貳參九号 參參五号 參六貳号 參參五号 參六貳号 四壹貳号 四五九号 四八貳号
一ヶ月以内に御引替下さい
平町新川町新藤屋隣
京一醬油直賣所

專門
産婦人科
花柳病科
◎入院隨意
井坂醫院
平町田町 電話五五九番

三河産業博覽會 金牌受賞
昭和産業博覽會
かまぼこ製造
儀式用 **おろし**
お惣菜用 さつま揚
吉原揚 **一不保實**
平町一丁目
電話一四一番

農家經濟

研究の青年團 神谷村に組織

石城郡神谷村農會及び青年團有志四十餘名は農家經濟研究の爲め産業青年團を組織し去る廿日夜より同村小學校に於いて農業簿記の講習をなし三月上旬の農繁期からは神谷農事試験分場で作業實習を行ふ由

植田信用總會

石城郡植田町信用組合では来る廿八日午前十時より小學校に於いて總會を開き昨年度利益金處分及び本年度豫算等に就いて協議する

磐中生の腕前

正に本職はたし

作業科修繕班を組織し破壊箇所一手に引請く

磐城中學校作業科にては木工科生徒の實習に修繕班を組織し今月初めから各生徒が道具箱を擔いで教室其他のガラス窓や机、腰掛等の修繕を片ツ端からやつての

銃後の力

軍人遺族の救恤

四警察署管内の打合せ

平、植田、四倉、富岡各警察署管内に於ける軍人遺族救恤打合せは来る廿七日午前十時より平町役場會議室に開會し福島聯隊區植田大尉が出席すると

海軍志願

平町役場横疑試験にては昨日午後一時より會議室に於て平町本年度海軍兵試願者三十餘名に對し横疑試験を

行つたが學科は成績良好であるがトラホーム罹患者が多かつた由

演習武器購入

石城郡川前村青年團幹部會は去る廿日午後一時より小學校に於いて開會演習用の武器

自給肥料の協議

酒井農務課長が列席して

既報縣主催郡下自給肥料増殖實行委員會は本日午前十時より平署會議室に於いて開會縣よりは農務課長酒井百人田中獎勵課員の兩氏列席郡下實行委員九十餘名參集左記議案を附議した

一自給肥料増殖實行委員設置に關する件
一自給肥料増殖施設並方針に關する件
一自給肥料改良増殖に關し後旋今設を必要と認むる事項
一自給肥料改良増殖に關する優良事項

徒弟の採用に試験

磐炭の綴製作所で

石城郡内郷村磐城炭礦會社綴製作所では年々各町村の高等科卒業兒童中から十四五名を徒弟として採用して居るが定員の六七倍に達する希望者が殺到するので一昨年より入所試験を行ひつ

あるが本年は体格検査及び學科試験共に四月廿三日同所内に施行し入所者を廿五日發表するが申込希望者は既に定員を突破してゐると

青訓生が人夫に 出働した勞銀で

教練用の武器一式購入

石城郡入遠野村青年訓練所生卅四名は教練用武器購入の爲め全員が匡救事業人夫として出働し其の勞銀三十圓と村有志の寄附百五十

圓とを合して銃器背囊等六百点を購入したと
尋四學年研究 平町各小學校尋常科第四學年研

究會は本日午後一時より第三小學校に於て開かれた

平映畫界

回平館 松竹時代劇高田浩吉・千早晶子主演「足輕は強いぞ」松竹現代劇磯野秋雄、三井秀夫、阿部正三郎主演「戦争と與太者」日活時代劇澤田清、海江田讓二、澤村國太郎主演「隱密七生記」
回世界館 新興時代劇雲井龍之助主演「大鹽左馬太事件」現代劇高津慶子主演「愛に榮光あり」新興時代劇坂本專太郎主演「大名五郎藏」メトロ猛獸映畫「トレーダホーン」

平町人事

回出生
△長橋町三十綱代幸之助氏
△二男友衛
△鎌田三三坂本吉太郎氏二男和義
△南町二四當時朝鮮京城府仁義洞八六渡邊長作氏長女京子
△白銀町一四當時石城郡内郷村字秋山三〇和田二郎氏長女規子
△仲間町四二松本充弘氏二男周弘
△搔槌小路九桑原清氏長女フキ子
△久保町二三清水久一郎氏一女ケイ

貸切の●●●

御用命は！

獅子吼(四四九)ノ勢デ
眞先ニ……………(マツサキ)
三九ニタクシーへ!!!

江戸前料理 倉吉

主人自慢の鳥料理
水タキ

▼出前迅早！

錦

電話四五四番

夜九時まで

御預り倉出し致します

平三丁目通り

旭屋一六銀行

電話四二五番

全外科 小兒科

醫學博士 渡部義夫
女 醫渡部きい子
平町田町大通り(電話二七七番)
入院應需 渡部外科

地久節の佳辰に 母の日會設定

平町の年中行事に 家庭教育の振興を圖る

平町では三月六日の皇后陛下御誕生の地久節をトして家庭教育の振興を圖るべく母の日會を催し講演會表彰及び餘興として映畫會並に母に關する文獻朗讀會等を催すべく近く婦人會や女子青年團其他の關係者と協議する事になつた

労働平和會が 好間村に支部

磐城労働平和會では今廿二日午後六時より好間村支部發會式を好樂館に擧げるが將來は湯本町にも支部を設け全郡下の水道關係労働者を糾合すると

亭主の金を 三千圓を拐擄して

平町に書生と愛の巢

大阪市玉造區貴恩島三〇二土木請負業三田雅治(四七)内縁の妻石橋ユリ(三六)は昨年八月より同家の書生栗原三郎(三三)と人目を忍ぶ仲となつたが去月三十日主人に發見されて居地れず主人金三千圓を拐擄兩名共に行衛を晦したが最近平町附近に一戸を構へて居る事を聞き込み本日三田から平署に捜査方を願出た

空腹で凍死

ルンペンの屍体

石城郡高久村宇下高久地内縣道に今朝七時頃五十前後のルンペン風の男が行倒れ絶命して居るのを附近の者が發見届出たので平署員が檢視したが空腹の爲め凍死したものとらしく身元は未だ判明しない

卒業試験執行 磐城

中學校にては本日より卒業試験を開始したが平商業學

校にては来る二十七日より執行すると

アンカの火で 大火傷を負ふ

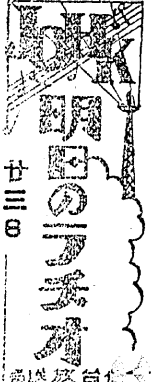
六十七の病老人遂に死亡

平町古鍛冶町備前製造業永島卯之吉(七三)は昨夜死亡した旨にて醫師の死亡診斷書に依ると死因が火傷となつて居る處から本日平署の係

名物「もち飴」を 世に出す迄の苦心

北海屋主人が語る

平町には菓子類でこれぞと云ふ名物がなく一寸手土産等の際に不自由を感じるが二丁目の北海屋主人が此處に眼をつけて今度新製發賣した「もちあめ」は頗る滋味に豊み價格も安いので手頃な土産品として發賣早々羽根の生いた様な實行を示して居るが同主人は語る「名物にうまいものなしと云はれる様な譯で折角



明日の天気
今夜は北西の風晴れ曇り相半し明日は北西の風晴れ

- #### 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間
 - 「廟行鎮の爆音」樺寺子供會
 - 後七、三〇 講演「戦争と愛國歌」堀内敬三「吹奏會」
 - 「陸軍戸山學校軍樂隊」
 - 「軍歌肉弾三勇士の歌」九州帝國大學フィルハーモニーオーケストラ「軍歌と行進曲」大阪市音樂隊
 - 後九、四〇 全國ニュース 氣象通報 番組豫告

- #### 明日の部
- 前九、一〇 料理献立「野菜むし中會根うめ子」
 - 前一〇、三〇 家庭講座「肉弾三勇士に因る修養談」終 山上曹源
 - 後一〇、〇五 室内樂 大阪室内樂協會
 - 後二、〇〇 家庭大學講座「哲學」五 東大講師大島正徳
 - 後五、三五 試験講座 代敷 松村定次郎
 - 後六、〇〇 子供の時間
 - 「新交響樂團練習所より中繼」チエロ獨奏小澤弘 日本放送交響樂團
 - 後八、三五「音色相圖」清元小喜久太夫
 - 後八、五五 ラヂオドラマ「日曜日」森英二郎外
 - 後九、三一 滿洲より
 - 童謡とピアノ 獨唱佐藤とせ子 ピアノ 瀬戸千代子 ピアノ 佐藤弘子
 - 後七、三〇 講演「爲替管理に就て」大藏次官黒田英雄
 - 後八、〇〇 チエロと管絃樂(新交響樂團練習所より中繼)チエロ獨奏小澤弘 日本放送交響樂團
 - 後八、三五「音色相圖」清元小喜久太夫
 - 後八、五五 ラヂオドラマ「日曜日」森英二郎外
 - 後九、三一 滿洲より

賣掛代金 九十九圓横領

石城郡小名濱町荷造職藤藤萬吉(七三)は去月月中旬町志賀清次より茨城縣古河町乾物商龜崎商店方の賣掛金九十九圓二十錢の集金方を依頼されたのを奇貨として金額を横領逃走中去る廿日多賀郡大津町で檢擧された旨本日平署に通知があつた

平裁判たより

- 平區裁判所關口判事及び上田檢事は去る十八日吉田書記と共に石城郡田村大字黒田字別當五十二番地蛭田卯太郎(三三)が昨年七月下旬同村蛭田清吾と口論の末右手に全治迄七十日間を要する傷害を與へた事件に關し實地檢證をなし被害者外數名の證人訊問を行つたが公判は来る二十七日午前九時より開廷する
- 既報茨城縣久慈郡金郷村生れ目下住居不定茅根吉雄(三三)が自動車修繕と偽り詐欺を働いた事件は去る十六

回人を求める方

- △農夫 五十才迄 年六十圓給(玉川村某)
- △農夫 二十三才迄 年五十圓位(泉村某)
- △看護人 五十才前後 月十五圓(錦村某)
- △雜夫 二十五才 尋卒 月十五圓(江名町某)
- 回職を求める方
- △女事務員 二十一才 平陽卒 給料面談(平町某)
- △土木現場監督 三十才 高卒 給料面談(湯本町某)

平町二丁目
三井タクシ
電話 八六八番

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第二百七十三席 千葉周作

有村與儀を極む

薩藩士有村治左衛門は千葉周作先生の門に入り北辰一刀流を學ぶ。先生の代理として門人に教へて居るは眞田範之助に海保半平、東海林辨吉それに千葉先生の二男英次郎これは劍術の天才頗る技が出来て居つたさうで、千葉の道場は優た者が大分集まつてゐる、この中で有村に稽古する、千葉先生は武者溜に接へて稽古を見てゐます

周「眞田有村に教へたか」
範「只今稽古は済みました」
周「太刀筋が宜いから有村は物になるであらう」
範「執拗者でございませうから上達も早いやうに思はれます」

周「ミシ／＼打つてやれ、必ず斟酌するなコレ／＼有村、此處へ来て茶を喫め」
治「今日はミツチリ稽古いたしました」
云ひながら額の汗を拭ひ武者溜へ来て爐にかゝつた茶湯を喫む、時に千葉先生

周「有村、薩摩の藩士は一人にて外出いたす時、五人と黨を組んで居る」

治「左様にございませう、それは藩の掟でございませう、遊びに參るにも一人では出ぬ事にしたしてあります」
周「さうか團結力を強める爲か、それに皆同じ染の手拭を腰に下げて居るが、あ

周「深く考へたものだ、何にしても薩摩はえらいよ後年天下の大事を引受けるものは先づ薩摩であらうが貴様も立派な侍になれ」と云つた、さすがに千葉先生は劍術にのみ達し居る人物ではない、時勢を見る眼識も備へてゐる、スルト有村が革胴を拵へてそれをつけて稽古をいたす、それを見て千葉先生が



治「左様にございませう、これは合印の爲めか」
周「先づ切れまい、事あつた時にこれを付けて居れば具足を着て居ると同じ事だ美事なものだ」

頃は大分亂れましたが、五十年前までは晒木綿を手拭にいたしてそれを外出いたす時は腰に帯び途中に於て大事が起りました節は同藩士なる事を表明する爲めの合印にございませう」

としかつつけた
老「玄關から案内を乞ふてはよくないか、俺はナ酒や味噌の用を聞く爲に參つた者ではない、周作に用事があつて出て来た、それゆゑ

でした、治左衛門は後に水戸の家臣金子孫次郎また高橋多一郎などと闘り、幕府の弊政を改革する爲めに萬延元年三月三日外櫻田に於て彦根中將直助侯を斬りました、時に同志の者十八人、これが三手に分れて共に斬込んだ、有村が駕脇に追つた時に井伊家の供目付河西忠左衛門が兩刀を抜いて働きた大分水戸の浪人は怪機をした、その折河西は有村の胸に斬付けた、ところが治左衛門は革胴を着してゐたから切れない、その内に河西を斬りたふして彦根中將の首を擧げた間もなく治左衛門も重傷の爲に辰の口に自殺した、が、劍術は千葉先生に就て學びましたその奥義を極めた、千葉の道場からはかういふ人物も出して居ります、有村は千葉先生の許にて修行いたして居ると、或一日のこと玄關に案内を乞ふ者がある、門人が出て見ると竹の子笠を左の手に提て絲立を身に纏ひ腰に脇差を配し半股引に小紋の脚絆をつけ草鞋を穿き襪せた茶縞の木綿の着物を着てぼんやり佇み居る年頃六十餘りの人物、甚だ風采が上らない
門人「なんだ、用があるならば勝手へ廻れ此處は玄關だぞ」

玄關にかゝつたぞ」
門人「貴様は何といふ姓名を申せ」
老「筑後久留米の者である……」
門人「久留米から来た久留米の領主は有馬玄蕃頭殿であるが、有馬の藩士……でもなささうだな、久留米の百姓か」
老「まあそんなものだ、寅がまゐつたど取次げば周作は存じて居る、千葉はあるだらうな」
門人「横柄な奴だ……」

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
申込次第(規則書進呈)

徳島新聞
徳島新聞
徳島新聞

御贈答に!!!!!!
記念品に!!!!!!
諸景品に!!!!!!
漆器を!!!!!!

誠實勉強
親切第一
在庫豊富

専門の共は

是非御用命を
ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
ル、又ルモノミセ
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

各産漆器
専門卸小賣
漆器店

店員募集 十三才位 小 店員
三十才位 外 交 員

イヤ! 君!
いゝ冬服を求めたね
断然三三年型だよ
いやコレカネ!
例の……「ソレ」
正礼堂

六三四電通場車停目丁四平

耳鼻咽喉科専門

平町田町七〇番地
山内醫院
醫學士 山内亨吉
電話六九一

入院
應需

お將油は ヤマフル

醤油味噌
たひら 正宗
鯉節 食料品

山崎合名會社
鹽屋
福島縣平町(電話營業部)醸造工場
明治生命磐城代理店 山崎與三郎